

5 . 図書館サービスの規模試算

5-1) 方法と手順

前4章の「目標とするサービス水準」を実現する図書館サービスの計画を、以下の条件づけと手順で行うものとする。

奉仕人口(想定): それぞれの目標に対して、35,000人(現人口対応)、37,500人(中間値想定)、40,300人(総合計画設定値)で検討する。

住民の読書量と図書館の受持つ割合との関係: 貸出しを主とする住民の読書要求に応えるために、住民の読書量に対して図書館がどれほどの割合を受け持つことになるのか(図書館受持率)を以下のように想定する。

- ・住民1人の1か月当りの読書量2.5冊(住民1人平均年間に30冊の本を読むとして、成人・児童込みの平均値)
- ・住民の読書量のうち図書館が受持つ割合を、第1次目標では30%、第2次目標で40%、第3次目標で50%とすると、それぞれ9冊/人・年、12冊/人・年、15冊/人・年となるものである。

蔵書新鮮度: 一般的に、図書館の資料は古くなるほど読まれなくなる。公共図書館の場合、平均的に5年程度でほとんど読まれなくなるといわれている。本が出版後、読まれなくなるまでの期間を「本の寿命」と呼ばれており、ここでは平均的に7年と考える。このことは逆に、蔵書の新しさを示す指標として「蔵書新鮮度」で表し[年間購入冊数/蔵書数]で求められる。本計画では蔵書新鮮度を0.15(7年間で開架図書が入れ替わることになる値に相当)とする。開架スペースの規模算定はこの蔵書新鮮度をもとに考えることができる。

資料費と年間購入冊数: 目標とする貸出冊数を実現するための資料費は、前4章の目標貸出冊数9冊/人・年、12冊/人・年、15冊/人・年、の各段階に対応して、住民1人当たり500円、750円、1000円の3段階で試算するものとする(定常状態、開館準備のための資料購入費は別途とする、設定根拠については[図4-1]参照)

資料費について購入内訳等は、[表5-1]に示す日本の公共図書館の平均的な状況を参照し、図書購入費は80%、そのうち約80%程度は開架書架に配架し、他は団体貸出、配本所等での利用に供するものとする。図書購入値の1冊当り価格1,600円とする。

毎年受入れられる資料の約50%を保存し、当面は20年間分程度を保存する。

5-2) 図書館サービスの規模試算

上記の方法と手順に従って、3段階の想定人口に対して3段階の目標貸出冊数ごとに、計9つのケースについて試算したものが[表5-2][表5-3][表5-4]である。

[表 5 - 1] 公立図書館の資料費・受入資料数

	市 区 立	町 村 立	計
図書館設置自治体数	7 0 1	1 0 0 7	1 7 0 8
経常図書館費 (万円)	8 194 948	2 078 140	10 273 088
臨時図書館経費(万円)	871 044	445 479	1 316 523
図書館経費・計(万円)	9 065 992	2 523 619	11 589 611
資料費 (万円)	2 410 699	748 175	3 158 874
[資料費に対する%]	[100]	[100]	[100]
うち図書購入費	1 858 454	602 220	2 460 674
	[77]	[80]	[78]
雑誌新聞費	249 191	79 372	328 563
	[10]	[11]	[10]
A V資料費	122 630	54 540	177 170
	[5]	[7]	[6]
そ の 他	180 424	12 043	192 467
	[8]	[2]	[6]
臨時資料費 (万円)	71 786	28 130	99 926
資料費・計 (万円)	2 482 485	776 305	3 258 790
年間受入資料数			
図書・計 (千冊)	14 238	4 395	18 633
購入図書 (千冊)	12 070	3 781	15 851
新聞 (千種)	22	9	31
雑誌 (千種)	265	80	345
図書購入費/同 冊数	1540 円/冊	1593 円/冊	1552 円/冊
資料費/図書館経費	2 6 . 6 %	2 9 . 6 %	2 7 . 3 %

資料：図書館年鑑 2005、日本図書館協会、2005.7

年間受入資料数：2003 年度実績、 その他：2002 年度

[表5-2] 目標と水準の試算 [人口 35,000 人の場合]

		第1目標	第2目標	第3目標
目標貸出冊数		9.0 冊/人・年	12.0 冊/人・年	15.0 冊/人・年
年間貸出冊数合計		315 千冊	420 千冊	525 千冊
登録者	率	35%	40%	45%
	人数	12,250 人	14,000 人	15,750 人
資料費 *1	住民1人当り	500 円	750 円	1,000 円
	資料費合計	17,500 千円	26,250 千円	35,000 千円
	図書購入費 *2	14,000 千円	21,000 千円	28,000 千円
年間図書購入冊数 *3		8,750 冊	13,125 冊	17,500 冊
開架	蔵書新鮮度 *4	0.15		
	年間受入冊数*5	7,000 冊	10,500 冊	14,000 冊
	配架冊数	47,000 冊	70,000 冊	93,000 冊

脚注は [表5-4] と同様

[表5-3] 目標と水準の試算 [人口 37,500 人の場合]

		第1目標	第2目標	第3目標
目標貸出冊数		9.0 冊/人・年	12.0 冊/人・年	15.0 冊/人・年
年間貸出冊数合計		338 千冊	450 千冊	563 千冊
登録者	率	35%	40%	45%
	人数	13,125 人	15,000 人	16,875 人
資料費 *1	住民1人当り	500 円	750 円	1,000 円
	資料費合計	18,750 千円	28,125 千円	37,500 千円
	図書購入費 *2	15,000 千円	22,500 千円	30,000 千円
年間図書購入冊数 *3		9,375 冊	14,063 冊	18,750 冊
開架	蔵書新鮮度 *4	0.15		
	年間受入冊数*5	7,500 冊	11,250 冊	15,000 冊
	配架冊数	50,000 冊	75,000 冊	100,000 冊

脚注は [表5-4] と同様

[表 5 - 4] 目標と水準の試算 [人口 40,300 人の場合]

		第 1 目標	第 2 目標	第 3 目標
目標貸出冊数		9.0 冊/人・年	12.0 冊/人・年	15.0 冊/人・年
年間貸出冊数合計		363 千冊	484 千冊	605 千冊
登録者	率	35 %	40 %	45 %
	人数	14,105 人	16,120 人	18,135 人
資料費 *1	住民 1 人当り	500 円	750 円	1,000 円
	資料費合計	20,150 千円	30,225 千円	40,300 千円
	図書購入費*2	16,120 千円	24,100 千円	32,240 千円
年間図書購入冊数*3		10,075 冊	15,063 冊	20,150 冊
開架	蔵書新鮮度*4	0.15		
	年間受入冊数*5	8,060 冊	12,504 冊	16,120 冊
	配架冊数	53,733 冊	80,603 冊	107,467 冊

*1 開館準備のための収書は別途。

*2 資料費のうち図書購入費は 80%とする。副本を含む、配本所等分を含む。

*3 図書購入価格 1 冊平均 1,600 円とする。

*4 開架図書の 15%が年間に入れ替えるものとする(受入図書のほぼ 7 年分が開架に配架される)。

*5 全購入図書のうち開架図書は 80%、他は団体貸出、配本所等用に準備。